

センノシド錠12mg「サワイ」

ネコにおける腸管蠕動運動亢進作用・水分吸収阻害作用の検討

観察時点	0、1、2、3、4、5、6、8、10、12、18、24、30、36、42、48hr
試験製剤	センノシド錠12mg「サワイ」
標準製剤	プルゼニド錠12mg

〈方法〉

体重2.9～4.4kgの雌雄ネコにセンノシド錠12mg「サワイ」及びプルゼニド錠12mg 4錠（センノシドA・Bのカルシウム塩として48mg）を水30mLとともに経口投与し、コントロール群には水30mLのみを経口投与した。

上記の各時間に排便の有無を確認し、腸管蠕動運動の亢進作用を反映すると考えられる初回排便時間、排便回数を測定した。排便があった場合は、腸管内での水分吸収阻害作用を反映する便硬度を下記の判定基準に従いスコア化した。

グレード	判定基準
0	普通
1	やや軟便
2	軟便
3	水便（下痢便）

〈結果〉

センノシド錠12mg「サワイ」及びプルゼニド錠12mg投与群はコントロール群に比べて、初回排便時間、排便回数が有意に亢進し、便硬度が有意に軟化した。また、両製剤間に有意差は認められなかった。

以上より、両製剤は同等の薬理効果を有する製剤であると判断した。

		コントロール	センノシド錠12mg「サワイ」	プルゼニド錠12mg
初回排便時間(分)		1019.3	245.7*	222.3*
排便回数	0-12時間	0.67	2.67*	2.67*
	0-24時間	1.50	3.33*	3.17*
	0-48時間	3.17	4.50	3.83
便硬度 (累積スコア)	0-12時間	0.50	4.67*	4.83*
	0-24時間	1.17	5.33*	5.33*
	0-48時間	2.67	6.00	5.67

* : $p < 0.05$ vs コントロール (t検定)
(n=6)